



# 宮城県東部保健福祉事務所 (宮城県石巻保健所) 復興支援ニュース Vol.2



平成23年8月

## 災害ボランティアセンター活動状況 in 石巻市

石巻市社会福祉協議会が運営する石巻市災害ボランティアセンターでは、平成23年3月15日に開設して以来、県内外から延べ8.4万人を超えるボランティアの方々が、仮設住宅への引っ越しや家屋の清掃、がれき撤去、避難所の運営、地域の側溝清掃などの計8千件を超える活動に参加されてきました(8月1日現在)。また、個人での参加以外にも、多くの企業が社会貢献という立場で、ボランティア活動や物資等の支援を行っており、同センターでは被災者の方々の要望とボランティア活動のコーディネートを行ったり、被災現場の要望確認をするなど、多くのボランティアスタッフが毎日忙しい日々を送っています。

同協議会では石巻市からの業務委託により、仮設住宅に入居する寝たきりの高齢者や障害を抱える方々などの孤独死ゼロを目標に「見守り活動」を行う予定です。また、石巻市復興支援協議会・NGO・NPO・ボランティア団体などと協力しながら、引きこもりを防止するために、仮設住宅集会室などで「サロン活動」を行い、新たなコミュニティを作るためのサポート事業を展開する予定で準備を進めているという話がありました。



【足湯ボランティアの様子】

## 雄勝に惚れた石井医師夫妻の『まごの手診療所』



【診察室の石井先生】

東日本大震災後、医師が不在となった石巻市雄勝町に東京都港区で内科クリニックを開業している石井直子医師夫妻が『まごの手診療所』を開設しました。石井医師夫妻は、震災の直後から被災地に支援物資を届けるボランティア活動や医療チームとして活動を開始していましたが、石巻市立雄勝病院が大きな被害を受け、機能できないことから、5月29日に同市雄勝町水浜に『まごの手診療所』を開設し、内科・脳神経外科の診療で地域の医療支援を行っています。

現在、石井医師は東京のクリニックとの往復の生活のため、週2日(日・月曜日)の診療を行っていますが、『小規模ならではの小回りのきいた”かゆいところに手が届く”医療ができるように』と、地域の方々に安心感を与える居心地の良い診療所を目指して診療を行っています。診療所内には、全国からの応援のメッセージ等が寄せられており、石井医師は、『最近はこの場所が患者さん達の集会所的な場所にもなりつつある』と笑顔で話をしてくれました。

## 石巻市に福祉仮設住宅完成

宮城県では、石巻市内に高齢者用グループホーム型福祉仮設住宅及び障害者用グループホーム型福祉仮設住宅



を建設しました。車椅子に配慮して段差を無くしたり、手すりを付けるなど高齢者や障害を抱える方々に配慮した仕様となっています。8月3日に石巻市南境で見学会が行われ、社会福祉施設などの関係者の方々が見学に来られました。

この仮設住宅を管理する石巻市では、最初に体験入居を行い、9月から正式に入居を開始する予定で準備を進めています。また、宮城県では、石巻市の他、東松島市、女川町でも同様の福祉仮設住宅を建設予定です。



【高齢者や障害者に配慮された浴室】

## 管内の避難所情報



避難所数および避難者数（8月17日現在）

	避難所数	避難者数
石巻市	66カ所	2,395人
東松島市	10カ所	98人
女川町	9カ所	338人

### 問い合わせ先

宮城県東部保健福祉事務所  
企画総務班 企画調整グループ  
HP: <http://www.pref.miyagi.jp/et-hc/>  
Tel: 0225-95-1416  
Fax: 0225-94-8982

## 仮設住宅で生活される皆様へ



### <生活の中で>

#### ● 換気と空気の汚れ

調理中や冷暖房時、喫煙時には窓を開けたり、換気扇を利用して換気をしましょう。

#### ● 家具など

持ち込まれる家具や建材、殺虫剤や防虫剤等の家庭用品から化学物質が発生する場合があります。購入の際には使用材料等の表示を確かめるとともに通風や換気に心がけましょう。

#### ● カビ・結露を防ぐ

アレルギーやシックハウスにも関係が深いカビ対策の基本は、結露防止と清掃です。湿度管理を心がけましょう。室内の水分は、人体や調理、洗濯物、植物などからも多く出ています。生活の工夫で水分を出し過ぎないように、また除湿器使用や空気の入れ替えをして、水分をため過ぎないように気をつけましょう。



### <虫対策>

#### ● 蚊の発生を抑える

仮設住宅周辺の排水溝が詰まっていると、水たまりができて、蚊の幼虫が発生します。応急的な処理としては、幼虫駆除の薬剤が簡単で有効です。建物の雨水マスなど、水がたまりやすい場所に幼虫駆除の薬剤を処理しておくのも、蚊の発生を抑える効果が期待できます。空き缶やバケツ、花立て、古タイヤ、がれきの小さな水たまりでも蚊の幼虫が発生します。必要のない容器を捨てたり、水を1週間に1度は捨てるのが大切です。

#### ● 屋内に入れないために

玄関扉の内側に「玄関カーテン」と呼ばれるメッシュカーテンを取り付けると、ハエや蚊が玄関から入ってくるのを防ぐことができます。

### 編集後記

編集担当の佐々木、大崎、佐藤です。仮事務所(37℃!?)の暑さを乗り越えました。読者の皆様を元気づける支援ニュースを作っていきたいと思しますので、ご意見、ご要望、情報などありましたら、左記までお寄せください。お待ちしております(^\_^)/